

令和 年 月 日

国立市長 殿

推薦代表者 住 所 _____
氏 名 _____ 印

連署者 氏 名 _____ 印

連署者 氏 名 _____ 印

※自署の場合は押印省略可

国立市農業委員会委員候補者推薦書（個人推薦）

国立市農業委員会委員候補者として、連署をもって下記の者を推薦します。

記

【推薦代表者に関する事項】

氏 名			性別	
生年月日等	大正・昭和・平成 年 月 日（ 才）			
職 業				
連絡先	固定電話	（ ） —		
	携帯電話	（ ） —		
推薦する理由				
農業委員会委員 又は農地利用最 適化推進委員候 補者としての推 薦の有無	被推薦者を他市町村の農業委員会委員又は農地利用最適化推進委員候補者として 1 推薦している（市町村名： ） 2 推薦していない			

【被推薦者に関する事項】

住 所			
氏 名		性別	
生年月日等	大正・昭和・平成 年 月 日（ 才）		
職 業			
連絡先	固定電話	（ ）	—
	携帯電話	（ ）	—
経歴（職歴）	（公職歴があれば併せて記入してください。）		
農業経営の状況	（所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数、農業従事者数、農業所得等を記入してください。）		
認定農業者等の該当状況	<p>（該当するものに「○」を付してください。）</p> <p>1 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等である者</p> <p>2 認定農業者に準ずる者</p> <p>ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であった者</p> <p>イ 認定農業者の行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族</p> <p>ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）</p> <p>エ 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律第2条第4項第1号ハに規定する組織の役員</p> <p>オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であって、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）</p> <p>カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者</p> <p>キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）</p> <p>3 認定農業者又は認定農業者に準ずる者でない者</p> <p>※ 役員等とは、認定農業者（法人）の役員及びその法人が行う耕作又は蓄養の事業に関する権限及び責任を有する使用人です。</p>		
推薦を承諾した理由又は動機			

<p>承諾事項</p>	<p>私は以下の欠格事由全てに該当せず、農業委員会委員候補者として推薦を受けることを承諾します。</p> <p>欠格事由</p> <p>① 任命日現在で満18歳未満である。</p> <p>② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者である。</p> <p>③ 禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者である。</p> <p>④ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員若しくは暴力団員と密接な関係を有している。</p> <p>⑤ 現職の市議会議員に親族がいる。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏名 _____ 印 _____</p> <p>※自署の場合は押印省略可</p>
-------------	--

備考

- 1 枠内に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と表記し、参考例を基に別紙を作成して添付してください。なお、別紙には必ず推薦書の種別（「国立市農業委員会委員候補者推薦書（個人推薦）」）、推薦代表者及び被推薦者の氏名を記入してください。
- 2 提出された推薦書は返却しません。
- 3 推薦書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号）第6条の規定により住所を除いて全て公表となります。

令和 年 月 日

国立市長 殿

推薦者 所 在 地 _____

法 人 又 は 団 体 名 _____

代表者又は管理者氏名 _____ 印

※自署の場合は押印省略可

国立市農業委員会委員候補者推薦書（法人又は団体推薦）

国立市農業委員会委員候補者として下記の者を推薦します。

記

【推薦者に関する事項】

代表者又は管理者氏名		構成員の数	人
連絡先	固定電話	()	—
	携帯電話	()	—
法人又は団体の組織の目的	(定款、規約等を基に記入し、推薦書を提出する際にその定款、規約等を添付してください。)		
構成員たる資格 その他法人又は団体の性格を明らかにする事項	(定款、規約等を基に記入し、推薦書を提出する際にその定款、規約等を添付してください。)		
推薦する理由			
農業委員会委員 又は農地利用最適化推進委員候補者としての推薦の有無	被推薦者を他市町村の農業委員会委員又は農地利用最適化推進委員候補者として 1 推薦している（市町村名： ） 2 推薦していない		

【被推薦者に関する事項】

住 所			
氏 名		性別	
生年月日等	大正・昭和・平成 年 月 日（ 才）		
職 業			
連絡先	固定電話	（ ） ー	
	携帯電話	（ ） ー	
経歴（職歴）	（公職歴があれば合わせて記入してください。）		
農業経営の状況	（所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数、農業従事者数、農業所得等を記入してください。）		
認定農業者等の 該当状況	<p>（該当するものに「○」を付してください。）</p> <p>1 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等である者</p> <p>2 認定農業者に準ずる者</p> <p>ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であつた者</p> <p>イ 認定農業者の行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族</p> <p>ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）</p> <p>エ 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律第2条第4項第1号ハに規定する組織の役員</p> <p>オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であつて、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）</p> <p>カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者</p> <p>キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）</p> <p>3 認定農業者又は認定農業者に準ずる者でない者</p> <p>※ 役員等とは、認定農業者（法人）の役員及びその法人が行う耕作又は蓄養の事業に関する権限及び責任を有する使用人です。</p>		
推薦を承諾した理由又は動機			

<p>承諾事項</p>	<p>私は以下の欠格事由全てに該当せず、農業委員会委員候補者として推薦を受けることを承諾します。</p> <p>欠格事由</p> <p>① 任命日現在で満18歳未満である。</p> <p>② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者である。</p> <p>③ 禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者である。</p> <p>④ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員若しくは暴力団員と密接な関係を有している。</p> <p>⑤ 現職の市議会議員に親族がいる。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏名 _____ 印 _____</p> <p>※自署の場合は押印省略可</p>
-------------	--

備考

- 1 枠内に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と表記し、参考例を基に別紙を作成して添付してください。なお、別紙には必ず推薦書の種別（「国立市農業委員会委員候補者推薦書（法人又は団体推薦）」）、推薦者及び被推薦者の名称を記入してください。
- 2 提出された推薦書は返却しません。
- 3 推薦書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号）第6条の規定により住所を除いて全て公表となります。

令和 年 月 日

国立市長 殿

応募者 住 所 _____

氏 名 _____ 印

※自署の場合は押印省略可

国立市農業委員会委員候補者募集応募申込書

国立市農業委員会委員候補者として下記のとおり応募します。

記

氏 名			性別	
生年月日等	大正・昭和・平成 年 月 日 (才)			
職 業				
連絡先	固定電話	()	—	
	携帯電話	()	—	
農業委員会委員 又は農地利用最 適化推進委員候 補者としての応 募の有無	他市町村の農業委員会委員又は農地利用最適化推進委員候補者として 1 応募している (市町村名 :) 2 応募していない			
応募の理由又は 動機				

<p>経歴（職歴）</p>	<p>（公職歴があれば合わせて記入してください。）</p>
<p>農業経営の状況</p>	<p>（所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数、農業従事者数、農業所得等を記入してください。）</p>
<p>認定農業者等の 該当状況</p>	<p>（該当するものに「○」を付してください。）</p> <p>1 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等である者</p> <p>2 認定農業者に準ずる者</p> <p>ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であった者</p> <p>イ 認定農業者の行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族</p> <p>ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）</p> <p>エ 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律第2条第4項第1号ハに規定する組織の役員</p> <p>オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であって、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）</p> <p>カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者</p> <p>キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）</p> <p>3 認定農業者又は認定農業者に準ずる者でない者</p> <p>※ 役員等とは、認定農業者（法人）の役員及びその法人が行う耕作又は蓄養の事業に関する権限及び責任を有する使用人です。</p>
<p>申告事項</p>	<p>私は以下の欠格事由全てに該当しません。</p> <p>欠格事由</p> <p>① 任命日現在で満18歳未満である。</p> <p>② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者である。</p> <p>③ 禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者である。</p> <p>④ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員若しくは暴力団員と密接な関係を有している。</p> <p>⑤ 現職の市議会議員に親族がいる。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏名 _____ 印 _____</p> <p>※自署の場合は押印省略可</p>

備考

- 1 枠内に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と表記し、参考例

を基に別紙を作成して添付してください。なお、別紙には必ず応募申込書の標題（「国立市農業委員会委員候補者募集応募申込書」）及び応募者の氏名を記入してください。

2 提出された応募申込書は返却しません。

3 応募申込書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号）第6条の規定により住所を除いて全て公表となります。